



一般社団法人
日本アタッチメント育児協会

Nihon Attachment Ikuji Kyoukai





私たちが 伝えたいこと

● 現代は、「子育て」に問題を抱える時代になってしまいました。子どもがちゃんと育つことが難しい時代と言っても良いと思います。

その大きな要因の一つに挙げられるのは、「親の問題」ではないでしょうか。実際、親としての役割を果たせない「親になれない親」や、子どもを支配し、親の言いなりにする「愛し方を知らない親」が、増えています。そうした親のもとで育つ子どもは、問題行動が多く、心を病んでしまうことが多いのも事実です。もはや、子育てが成立し難い時代になっているということでしょう。現場で常に親子と接する仕事をする保育士や看護師、助産師、そして子育て支援関係者の方々は、このことを実感しているのではないのでしょうか。

実際、近年問題となっている思春期の子どもの「うつ」や「解離」「ボーダー」などの心の病の多くは、もとをたどると、幼児期さらには、乳児期のころの親子関係の問題にたどり着きます。乳児期や幼児期の「育児環境（成育環境）」が、その後の人生に大きくそして深刻な影響を与えるのです。そうして心が壊れてしまう原因は、「アタッチメント形成の不具合」であるということは、発達心理学の世界でも、そして、近年の脳科学や精神医学の世界でも、明らかにされてきています。

思春期や大人になってから、心が壊れてしまった場合その治療には時間も労力もかかり、本人にも家族にも負担が大きいものです。しかし、幼少期であれば、母親へのちょっとしたアドバイスで、状況を好転させることは可能です。

そこで、私たちは「乳児期、幼児期のアタッチメント（愛

着関係）形成」に取り組みます。そして、親（保育者）から子ども、子どもから親（保育者）の双方向における「アタッチメント形成」を指南します。また、現実の子育てにおいて、子どもと関わる中で、親自身が身につけておきたい知識や態度、問題解決能力を伝授します。

そうすることで、親は、子どもに対して興味と深い愛情を育み、適切な知識と問題解決能力を身につけます。それによって、自由で個性豊かな子育てを、自信を持って行うことが出来るようになります。その結果、親は、子育てから学び、子に育てられ、親として人間として成長します。

また子どもは親に対して、何があっても、どんな自分でも、認めてくれているという「絶対の安心感と信頼感」を育み、健やかにそして創造力豊かに成長します。これこそが、アタッチメント形成の最大の恩恵です。

（社）日本アタッチメント育児協会は、アタッチメント（愛着関係）形成のための具体的な取り組みとして、年齢に応じた日常の親子の営みを体系化してメソッド化し「アタッチメント・ベビーマッサージ」、「AKMアタッチメント・キッズマッサージ」、「AGMアタッチメント・ジム」、「アタッチメント・ヨガ」、「アタッチメント・食育」、「あそび発達」といったプログラムとして提供しています。

さらに、これらのプログラムに、発達心理学とアタッチメント理論における解釈と背景を加え、さらに教室運営の知識とスキルと共にカリキュラム化して、理論と実践の両面を講義とワークショップによって伝授する「インストラクター養成講座」を開発し、各プログラムを親に教えるインストラクターの育成を行っています。

同時に、発達心理学、アタッチメント理論に加え、社会学における家族論や脳科学の見地から育児を捉え、さらに親を教導するためのスキルとしてカウンセリングや対人援助法までを学んだ「育児の専門家」を「育児セラピスト」として認定し、育児セラピストを育成するための講座「育児セラピスト養成講座」を開発し、全国に育成しています。

育児セラピストがどの地域にも身近にいて、時には、親を助け支援して、時には相談相手になり、時には親子教室の先生になり、育児セラピストが「地域の子育てターミナル」として機能する子育て環境を目指します。

それは、画一化した子育て法を親に教え込むのではなく、親（保育者）と子どもの個性や性格、気質によって、100組の100通りの子育てを応援することになります。私たちは、それを目指します。

この（社）日本アタッチメント育児協会の営みは、私の人生のライフワークであると思って取り組んでおります。

一般社団法人 日本アタッチメント育児協会
代表理事 廣島 大三



アタッチメントを伝える

● 子育ては、『いかにして良いアタッチメントを築くか』に尽きる。

子育てに関係する知見は、臨床心理学や脳科学、教育学、社会学など、多岐にわたります。しかし、これらの学問分野を「子育て」という軸で解釈すると、すべては「アタッチメント」に行き着きます。

子どもは乳幼児期に母親から無条件に受け入れられ、愛される経験を通して母親とのアタッチメントを形成していきます。このアタッチメントが子どもの人格形成の基盤となります。

子どもが心身ともに健やかに成長するための基盤となるのは、親との安定したアタッチメントです。アタッチメントは不安を抑制し探索行動を活性化し、子どもに安心感を与え、自己や他者への信頼感をもたらします。そして、ここで育まれた人格の基盤が、様々な能力や資質を育みます。

心が優しいこと、コミュニケーション力が高いこと、頭がよいこと、運動が出来ること、生活力があることなど、親が子どもに望むであろう資質は、すべて「いかなるアタッチメントを育んできたか」ということに関連付けられます。

これほどまでに子育てに重要であるにもかかわらず、「アタッチメント」という概念は、残念ながら正しく受け入れられていません。最近では、言葉としては耳にすることも増えてきていますが、単なる「愛情のやりとり」として表面的に捉えられてしまっているようです。ですから、「本

当のアタッチメントを正しく伝える」ことが、これからの「子育て」にとって最も重要であると、私たちは考えます。

では、「本当のアタッチメント」とは何でしょうか。アタッチメントは、子どもの年齢や発達段階によって、テーマもその取り組みも変わります。その背景には、理論的な裏付けがあり、それに基づく営みによって、豊かなアタッチメント形成が成されます。ですから、アタッチメント形成の知識を体系的に理解し、それを親に「正しく伝える」ためのスキルを身に付けた「育児の専門家」が、親に指南する必要があるわけです。

「本当のアタッチメントを正しく知る」ことによって、親は、子どもの中に豊かなアタッチメントを育みながら、自分自身も子育てを楽しみ、最高の子育てができるようになります。それだけではなく、親として成長し続けることが出来ます。



- 「感性豊かで幸せな子どもに育つ アタッチメント・ベビーマッサージ」
- 「6歳までのアタッチメント育児」

著者：廣島 大三

一般社団法人 日本アタッチメント育児協会の活動

全国大会

年に一度、認定インストラクターや育児セラピストという、同じ思いを持った同志が集う「日本アタッチメント育児協会 全国大会」を開催しております。

この大会では、育児に関する専門家をお招きしての「講演会・パネルディスカッション」をはじめ、当協会認定インストラクター・育児セラピストの方の中で、皆さんと共有したい特徴的な活動をされている方を優秀実践者として選出し、自身の活動について発表していただく「優秀実践者 活動報告」や、ランチを楽しみながら受講生同士の交流や情報交換を行う「交流会」を行っております。また、「スキルアップ資格講座」として、受講生の皆さまの新たなステップアップになるような新しい学びも提供しております。

毎年、交流の場として、または新たな学びを得る場として、多くの方に積極的にご参加いただいております。



大学等教育機関へのカリキュラム提供、および養成校認定

大学をはじめとする教育機関を「認定養成校」として認定し、大学カリキュラムとして講座コンテンツを提供し、学内においてアタッチメント・ベビーマッサージ、アタッチメント・ヨガをはじめとする各種インストラクターや育児セラピストの養成を行っています。

認定養成校は、卒業する学生の就職に有利な資格を与える機会を作るだけではなく、大学として、より現場に貢献できる学生を社会に送り出すことにもつながっており、さらに、そうした資格が学内のカリキュラムで取得できる大学として、入学希望者の増加にもつながっています。現在は、下記の2校が認定養成校になっており、学生は、卒業時（指定単位取得の上）に、保育士資格や助産師資格と併せて、下記の当協会認定資格を取得します。

淑徳大学 短期大学部 こども学科 (東京都板橋区)

導入資格

- アタッチメント・ベビーマッサージインストラクター
- 育児セラピスト1級



宝塚大学 看護学部 助産学専攻科 (大阪府大阪市)

導入資格

- アタッチメント・ベビーマッサージインストラクター
- 育児セラピスト2級
- アタッチメント・ヨガインストラクター



子育て支援に関連する研修事業

育児支援に携わる方や、育児に関心をもつ方を対象に、アタッチメントの重要性や現場で活かしていける知識・スキルを学んでいただく、研修事業やプログラムの開発を行っています。

研修事例

長崎県子ども政策局子ども未来課 委託事業

子育て支援対策臨時特例交付金（安心子ども基金）による「地域子育て創生事業」の一環で地域子育て支援施設職員の資質向上事業として受託。長崎県内 57 箇所 110 名の子育て支援センターにお勤めの方々を対象として『乳幼児期のアタッチメント形成の重要性と子育て支援者の役割』をテーマとし、研修を行いました。

東京都家庭福祉員の会主催 家庭的保育者研修 「第9回東京都家庭福祉員研修会 みなおそう！家庭的保育の原点を！」

保護者に代わり保育者の家で子どもを預かり保育をする家庭的保育の、保育者（保育ママ）の方々を対象に、『乳幼児期におけるアタッチメントの重要性と子育て支援者の役割』をテーマとし、研修を行いました。

高知大学教育研究部医療学系看護学部門 ペアレンティング・サポートチーム アンスリール主催 「第16回子どもと家族のきずなを育むサポートプログラム」

高知大学による地域子育て支援の一環として、乳幼児を持つパパ・ママなど、子育てに関心がある方を対象に、『パパもママもアタッチメント育児をしよう～子どもを伸ばす愛情表現～』をテーマとして、ワークショップを行いました。

大阪府 泉佐野民間保育士会主催 保育士研修

大阪府の泉佐野民間保育士会主催で、泉佐野民間保育園勤務の保育士の方々 203 名のスキルアップを目的として、『乳幼児期におけるアタッチメントの重要性と親子をつなぐベビーマッサージのチカラ』をテーマとし、ベビーマッサージの研修会を行いました。

日本保育協会・青森支部青年部主催 「第1回現場に役立つ研修会」

日本保育協会・青森支部青年部主催で、青森県の保育士さん約 100 名の方に、「乳幼児期におけるアタッチメントの重要性と親子をつなぐベビーマッサージのチカラ」をテーマとし、ベビーマッサージの研修会を行いました。前半では、アタッチメントの重要性と、そのアタッチメント形成のための最高の営みとしてのベビーマッサージのお話。後半では、実際にオイルを使ったマッサージを行い、最後は保育士として役に立つコミュニケーション術として、「対親力」についてのお話をしました。



■ インストラクターになるための講座

✓ 育児セラピスト 前期課程(2級)を同時取得できます

アタッチメント・ベビーマッサージ インストラクター



お母さんにアタッチメントの大切さを伝え、豊かな母子関係を作るためのベビーマッサージを教える先生の資格です。

アタッチメント・食育 インストラクター



親が子どものために知っておきたい「心と体と知能を育むための食育」を、心理学・栄養学・歯学の観点から教える先生の資格です。

アタッチメント・ヨガ (for マタニティ&ベビー) インストラクター



妊婦さんとおなかの赤ちゃんの間のアタッチメント形成によって、出産や子育ての不安を取り除き、豊かな母子関係をつくるためのマタニティ・ヨガを教える先生の資格です。

あそび発達 インストラクター



0～3歳の心を育て、脳を育て、体を育て、その後の豊かな能力形成の土台を作るための「あそびと発達」を教える先生の資格です。

プレスクール・あそび 発達インストラクター



3～6歳という、知能形成とパーソナリティ形成において、その後を左右する重要な時期に、子どもの人生にとって最良の幼児教育としての「あそびと発達」を教える先生の資格です。

アタッチメント発達支援 アドバイザー



発達障害や発達グレーゾーンについての基礎知識を学び、そうした子どもたちの発達のために出来る具体的なメソッドを学び、お母さんにアドバイスや指導を行うための知識とスキルを身に付ける講座です。

子育てマインドフルネス



いまや精神医学における心理療法としても注目のマインドフルネス。「子育てマインドフルネス」は、ヨーガ、瞑想法、呼吸法というだけにとどまらず、脳科学や医学におけるエビデンスのもとに体系化しています。

■ アタッチメントを極めるための講座

New!

アタッチメント心理 カウンセラー



『アタッチメント』の成り立ちから最新研究まで網羅的に学びます。そのうえで、アタッチメント理論にもとづく心理療法「メンタライジング」を基にしたカウンセリング法を修得、愛着障害の子どもの支援についても扱います。

■ 「育児セラピスト」になるための講座

育児セラピスト 前期課程(2級)



発達心理学やアタッチメント理論の基礎を学び、日常の育児や保育の現場で活かせる知識とスキルを学ぶ講座で、育児の専門家「育児セラピスト1級」取得のための基礎資格となる講座です。

育児セラピスト 後期課程(1級)



地域の子育て支援の現場において必要とされる「育児の専門家」として、根拠を持った育児指導やお母さんのメンタルサポート、育児を教える講座を企画できる知識とスキルを修得し、それを証する資格です。

育児セラピスト シニアマスター



「子育て」の域を超えて、「人生」という枠組みで、人の発達と成長を学ぶことで、自分の人生を再発見し、まわりの人たちの人生を見立て、あるいは、子どもだけでなく、親やその親の人生を見立てることで、人間関係を適性に導く役割を担うための資格です。

育児セラピスト トレーナー



講師や講演家として「教える・伝える・導く」スキルを専門的かつ実践的に学び、これまでに修得してきた知識とスキルを伝えるための資格です。後身の育成において活かせる資格であり、当協会の認定講師になるための基礎資格でもあります。

■ さらにステップアップをするための講座

AKM アタッチメント・キッズマッサージ インストラクター



アタッチメント・ベビーマッサージ インストラクターの上級資格であり、ベビーマッサージを卒業した1歳～6歳までのアタッチメントを育むためのキッズマッサージを教える先生の資格です。

AGM アタッチメント・ジム インストラクター



0歳～6歳の子どもの運動能力と、それに伴う知能、情緒の発達を目的とした、発達心理学と運動科学に基づく「親子体操」を教える先生の資格です。

■ 活動をさらに広げるための 1DAY セミナー

教室運営力アップセミナー





アタッチメントとは、愛着、絆。

この子育ての原点を見つめなおし、豊かに育てる子育て。

それがアタッチメント育児です。

私たちは、アタッチメント(愛着関係)を育むことで

すべての親を、幸せいっぱいの豊かな子育てへと導く、

「育児の専門家」を育てています。

子育てを楽しむチカラ。

豊かに Happy に育つチカラ。



一般社団法人

日本アタッチメント育児協会

TEL : 052-265-6526 Email : info@naik.jp

〒456-0002 愛知県名古屋市熱田区金山町1丁目13-14 アールワン金山3F FAX : 052-265-6529